

青森県経済統計報告

平成15年6月27日

企画振興部統計情報課

1 青森県の推計人口（平成15年6月1日現在） 1

県人口	1,460,438人	（対前月168人減少、対前年同月7,435人減少）
自然動態	165人減少	（出生者数999人、死亡者数1,164人）
社会動態	3人減少	（転入者数3,483人、転出者数3,486人）

2 本県の経済動向

(1) 経済概況

本県経済の動向をみると、厳しい雇用情勢が続く中で、鉱工業生産指数にプラスの動きがあるものの、個人消費や住宅建設においては前年同月比を下回るなど低調な動きとなっており、全体として厳しい状況が続いている。

(2) 主要経済指標の動向

- (2-1) 製造業の生産 平成15年4月の青森県鉱工業生産指数（平成12年=100）は、季節調整済指数が86.9で、前月比5.8%の上昇となり、3ヶ月ぶりに前月を上回った。また、原指数は84.3で、前年同月比3.3%の上昇となり、2ヶ月連続で前年同月を上回った。 ... 2
- (2-2) 雇用情勢 平成15年4月の現金給与総額は231,764円で前年同月比2.3%減となった。このうち、定期給与は230,962円で前年同月比2.1%減となった。所定外労働時間は8.3時間で前年同月比3.8%増となっているが、総実労働時間では、157.7時間で前年同月比2.7%減となった。5月の有効求人倍率は0.31倍で、先月を0.01ポイント上回った。 ... 3
- (2-3) 物価 平成15年5月の青森県消費者物価指数は、総合指数で99.9となり、前月比0.0%で、同水準となった。 ... 4
- (2-4) 個人消費 平成15年4月の大型小売店売上高は、全店舗ベースで前年同月比4.5%増の155億8千1百万円となったが、既存店ベースでは前年同月比6.0%減となった。平成15年4月の軽自動車を含めた乗用車新車登録・届出台数は3,944台で、前年同月比1.7%の減となり、2ヶ月ぶりに前年を下回った。 ... 5
- (2-5) 住宅建設 平成15年4月の新設住宅着工戸数は1,002戸で、持家及び給与住宅などの減少により前年同月比22.0%減となり、3ヶ月連続前年を下回った。 ... 6

(3) 景気動向指数（平成15年4月分） 7

先行指数	44.4%	（3か月連続で50%を下回った）
一致指数	44.4%	（2か月連続で50%を下回った）
遅行指数	42.9%	（10か月ぶりに50%を下回った）

1 青森県の推計人口（平成15年6月1日現在）

【概況】

平成15年6月1日現在の本県推計人口は、1,460,438人で、前月に比べ168人、前年同月と比べると、7,435人それぞれ減少となった。

○自然動態

出生者数が999人、死亡者数が1,164人で、165人の減少となった。

5月中の統計としては、出生者数と自然増加数が過去（昭和41年以降。）最少となった。

○社会動態

転入者数が3,483人、転出者数が3,486人で、3人の減少となった。

総人口の推移

(単位：人)

	総数	対前月増減率		増加数	自然増加数			社会増加数			
		男	女		出生者数	死亡者数	転入者数	転出者数			
平 2.10.1	1,482,873	704,758	778,115	-	-41,575	-	-	-	-	-	-
7.10.1	1,481,663	704,189	777,474	-	-1,210	-	-	-	-	-	-
12.10.1	1,475,728	702,573	773,155	-	-5,935	-	-	-	-	-	-
14.6.1	1,467,873	698,055	769,818	0.011%	160	11	1,149	1,138	149	3,625	3,476
14.7.1	1,467,528	697,874	769,654	-0.024%	-345	-44	967	1,011	-301	2,749	3,050
14.8.1	1,467,434	697,787	769,647	-0.006%	-94	47	1,140	1,093	-141	4,036	4,177
14.9.1	1,468,047	698,220	769,827	0.042%	613	24	1,082	1,058	589	4,412	3,823
14.10.1	1,467,788	698,013	769,775	-0.018%	-259	-14	1,046	1,060	-245	3,401	3,646
14.11.1	1,467,882	698,023	769,859	0.006%	94	37	1,160	1,123	57	3,858	3,801
14.12.1	1,467,469	697,786	769,683	-0.028%	-413	-248	946	1,194	-165	2,913	3,078
15.1.1	1,467,024	697,542	769,482	-0.030%	-445	-264	898	1,162	-181	3,165	3,346
15.2.1	1,466,346	697,074	769,272	-0.046%	-678	-435	1,048	1,483	-243	3,056	3,299
15.3.1	1,465,333	696,521	768,812	-0.069%	-1,013	-366	904	1,270	-647	2,610	3,257
15.4.1	1,456,921	691,635	765,286	-0.574%	-8,412	-353	909	1,262	-8,059	9,316	17,375
15.5.1	1,460,606	693,869	766,737	0.253%	3,685	-173	992	1,165	3,858	10,538	6,680
15.6.1	1,460,438	693,705	766,733	-0.012%	-168	-165	999	1,164	-3	3,483	3,486

5月中の人口動態の推移

(単位：人)

年月	平6.5	7.5	8.5	9.5	10.5	11.5	12.5	13.5	14.5	15.5
出生者数	1,440	1,277	1,312	1,269	1,130	1,114	1,164	1,232	1,149	999
死亡者数	1,075	1,102	1,053	1,114	1,005	1,094	1,123	1,215	1,138	1,164
自然増加数	365	175	259	155	125	20	41	17	11	-165
転入者数	4,003	4,301	3,840	3,677	3,402	3,503	3,642	3,756	3,625	3,483
転出者数	3,634	3,735	3,712	3,401	3,215	3,176	3,347	3,491	3,476	3,486
社会増加数	369	566	128	276	187	327	295	265	149	-3

※1 平成2、7、12年は国勢調査による数値。

※2 平成14年6月1日から平成15年6月1日までの人口は平成12年国勢調査人口（確定値）を基礎に推計している。

※3 増加数は、平成2、7、12年が前回、その他が前月に対するものである。

※4 社会動態の算定には、県間移動数に加え、県内市町村間移動数を含めている。

2 本県の経済動向

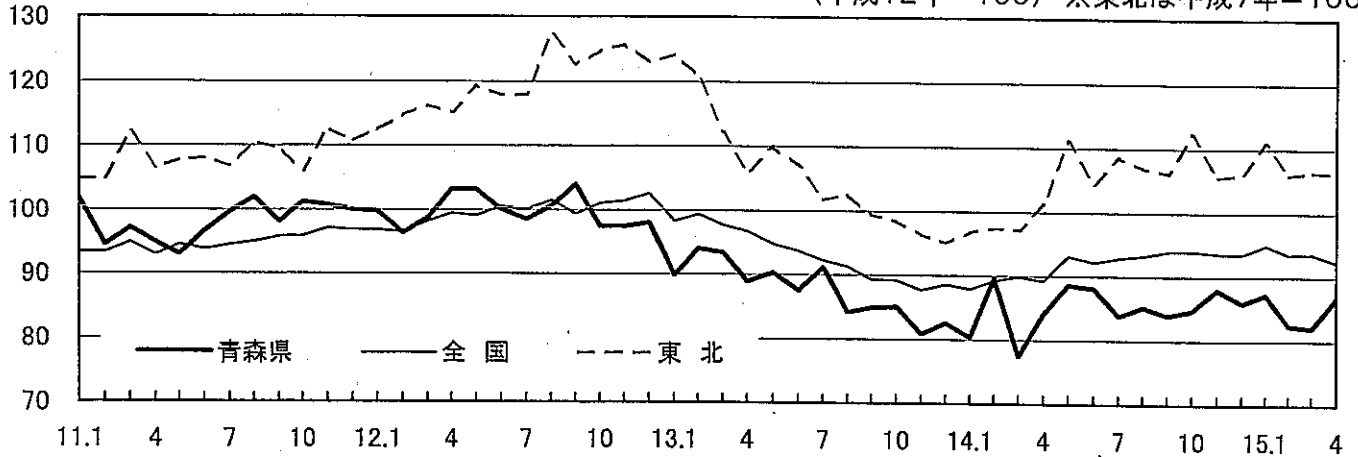
(2) 主要経済指標の動向

(2-1) 製造業の生産

平成15年4月の青森県鉱工業生産指数(平成12年=100)は、季節調整済指数が86.9で、前月比5.8%の上昇となり、3ヶ月ぶりに前月を上回った。また、原指数は84.3で、前年同月比3.3%の上昇となり、2ヶ月連続で前年同月を上回った。

季節調整済指数で前月からの動きをみると、化学工業、一般機械工業、食料品工業などが上昇に寄与した一方、繊維工業、その他製品工業、電気機械工業などが低下し、鉱工業全体では5.8%の上昇となった。

青森県・全国・東北の鉱工業生産指数推移(季節調整済指数) (平成12年=100) ※東北は平成7年=100

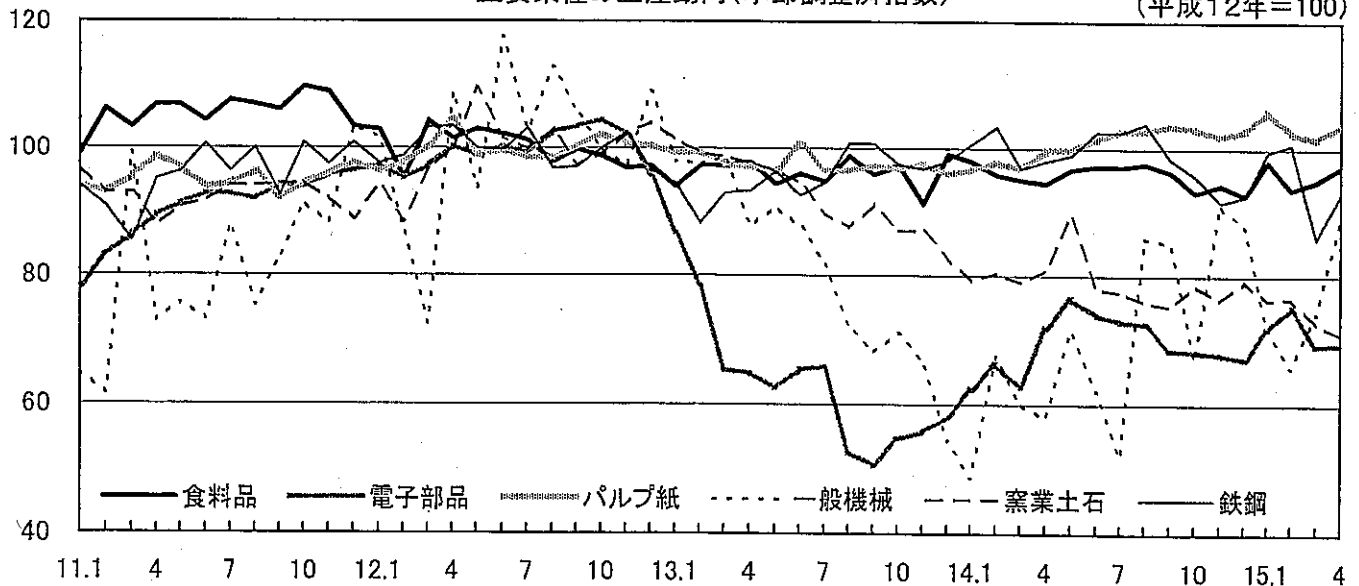


◎業種別動向(前月比)

プラス			マイナス		
業種	前月比(%)	寄与率(%)	業種	前月比(%)	寄与率(%)
(鉱工業)	5.8	100.0			
化学工業	54.1	38.3	繊維工業	-5.5	-4.5
一般機械工業	20.0	18.5	その他製品工業	-10.9	-2.8
食料品工業	2.4	12.4	電気機械工業	-2.9	-2.8
精密機械工業	18.7	8.9	鉱業	-8.3	-2.2
鉄鋼業	8.6	8.1	窯業・土石製品工業	-2.5	-2.2

主要業種の生産動向(季節調整済指数)

(平成12年=100)

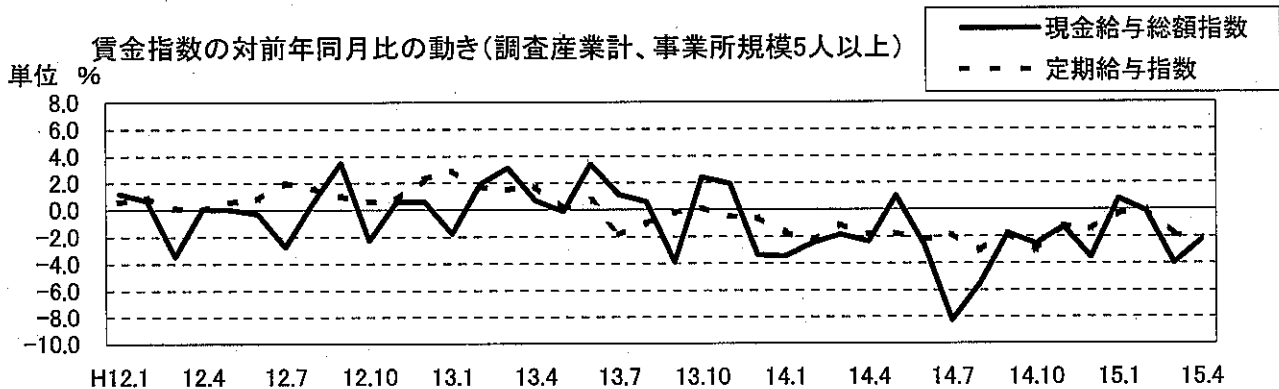


資料: 県統計情報課「青森県鉱工業生産指数(速報)」

(2-2) 雇用情勢

平成15年4月の現金給与総額は231,764円で現金給与総額指数（平成12年=100）では80.8となり、前年同月比2.3%減となった。このうち、定期給与は230,962円で定期給与指数では97.7となり、前年同月比2.1%減となった。実額で比較した定期給与の全国対比は82.5となった。

所定外労働時間は8.3時間で、所定外労働時間指数では96.5となり、前年同月比3.8%増となっているが、総実労働時間では、157.7時間で前年同月比2.7%減となった。5月の有効求人倍率は0.31倍で、先月を0.01ポイント上回った。



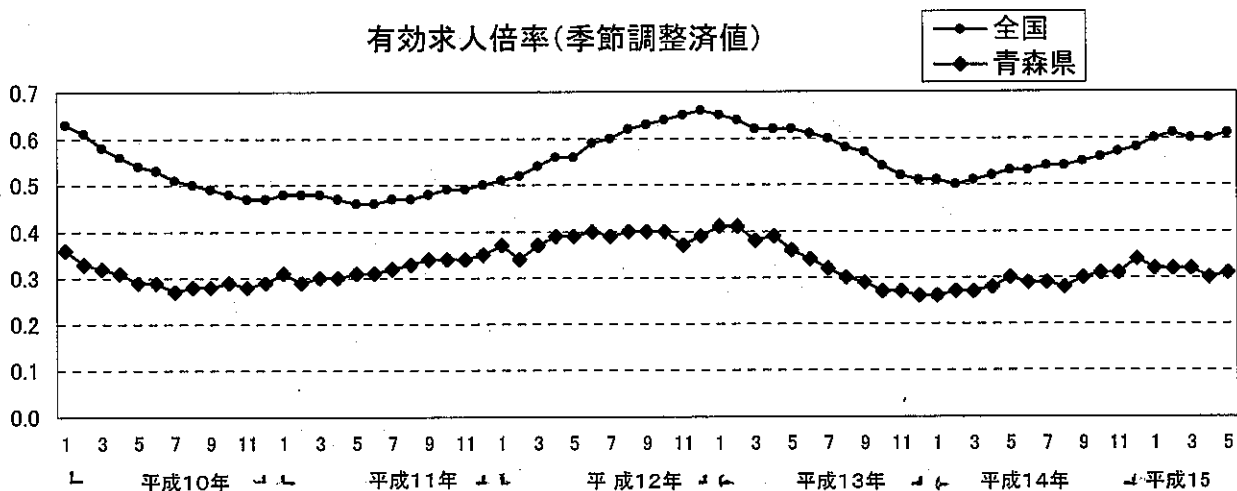
賃金及び労働時間の動き(調査産業計、事業所規模5人以上)

	実 数		指数(H12=100)		対前年同月増減率	
	県	全 国	県	全 国	県	全 国
現金給与総額	231,764 円	285,476 円	80.8	80.3	-2.3 %	-0.6 %
定期給与	230,962 円	280,057 円	97.7	98.6	-2.1 %	-0.4 %
特別給与	802 円	5,419 円	—	—	—	—
総実労働時間	157.7 時間	156.4 時間	99.4	101.2	-2.7 %	-0.4 %
所定内労働時間	149.4 時間	146.2 時間	99.5	101.0	-3.1 %	-0.7 %
所定外労働時間	8.3 時間	10.2 時間	96.5	103.0	3.8 %	4.0 %

(注)1.定期給与とは「きまって支給する給与」のことである。2.前年同月比は指数によって算出している。

資料:県統計情報課「毎月勤労統計調査結果(速報)」

有効求人倍率(季節調整済値)



資料:青森労働局職業安定部職業安定課

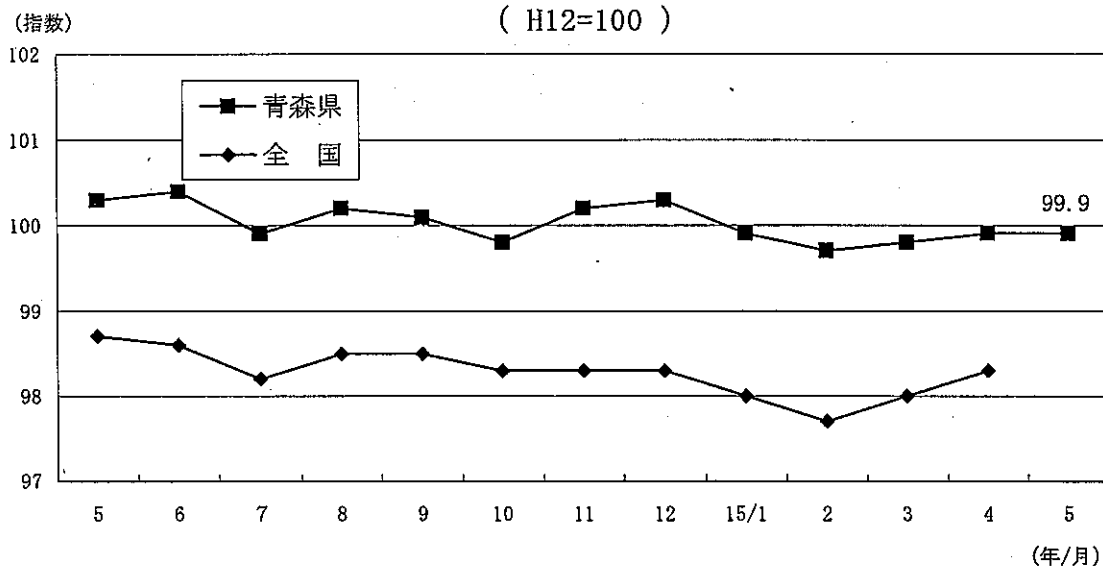
(2-3) 物価

平成15年5月の青森県消費者物価指数は、平成12年を100とした総合指数で99.9となり前月比0.0%と同水準、前年同月比0.4%の下落となった。

前月指数と比較すると、「住居」は家賃、設備修繕・維持（温水洗浄便座等）、「教養娯楽」は切り花（カーネーション等）の値上がり等により上昇した。

「家具・家事用品」は家事用消耗品（洗濯用洗剤、殺虫剤等）、「被服及び履き物」は婦人服地、夏物の衣類等の値下り等により下落した。

月別総合指数
(H12=100)



10大費目別指数の動き

(平成12年=100)

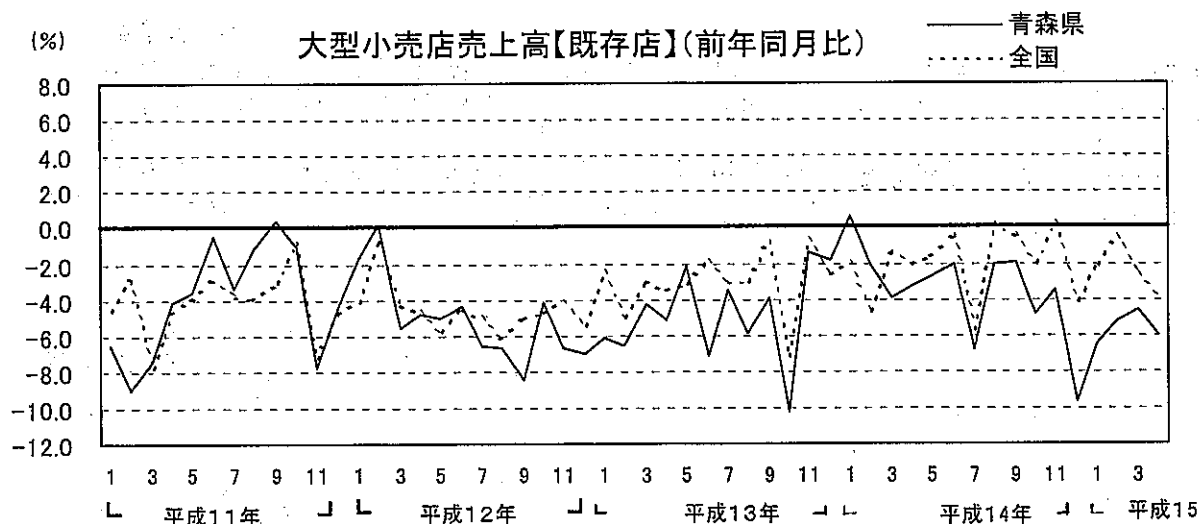
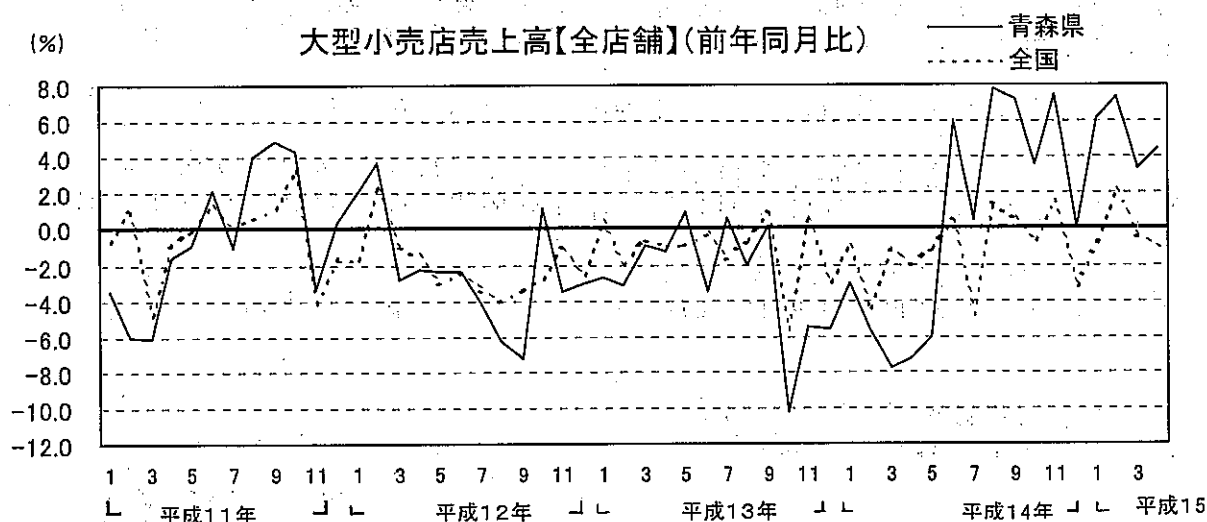
	総合	総合 (持ち家の 帰属を 除く)	総合 (生鮮 食品を 除く)	食料		住居	光熱・ 水道	家具・ 家事 用品	被服及 び履 き物	保健 医療	交通・ 通信	教育	教養娯 楽	諸雑費
				生鮮食 品										
当月指数	99.9	98.8	99.7	101.4	105.1	105.3	100.4	92.8	94.3	108.3	97.5	100.3	91.4	99.2
前月比	0.0	0.1	0.1	0.2	0.1	0.4	▲ 0.1	▲ 0.7	▲ 0.6	0.3	▲ 0.2	0.0	0.4	▲ 0.2
前年同月比	▲ 0.4	▲ 0.6	▲ 0.4	0.2	1.9	1.1	0.6	▲ 4.2	▲ 5.0	4.6	▲ 0.2	▲ 4.5	▲ 1.7	▲ 0.3

資料：県統計情報課「青森県消費者物価指数月報」(速報)

(2-4) 個人消費

平成15年4月の大型小売店売上高は、全店舗ベースではスーパーの飲食料品の伸びが寄与して、前年同月比4.5%増の155億8千1百万円となったが、既存店ベースでは前年同月比6.0%減となった。

平成15年4月の軽自動車を含めた乗用車新車登録・届出台数は3,944台で、小型乗用車は増加したが、普通乗用車、軽乗用車がいずれも減少したことから、全体としては前年同月比1.7%減となり、2ヶ月ぶりに前年を下回った。

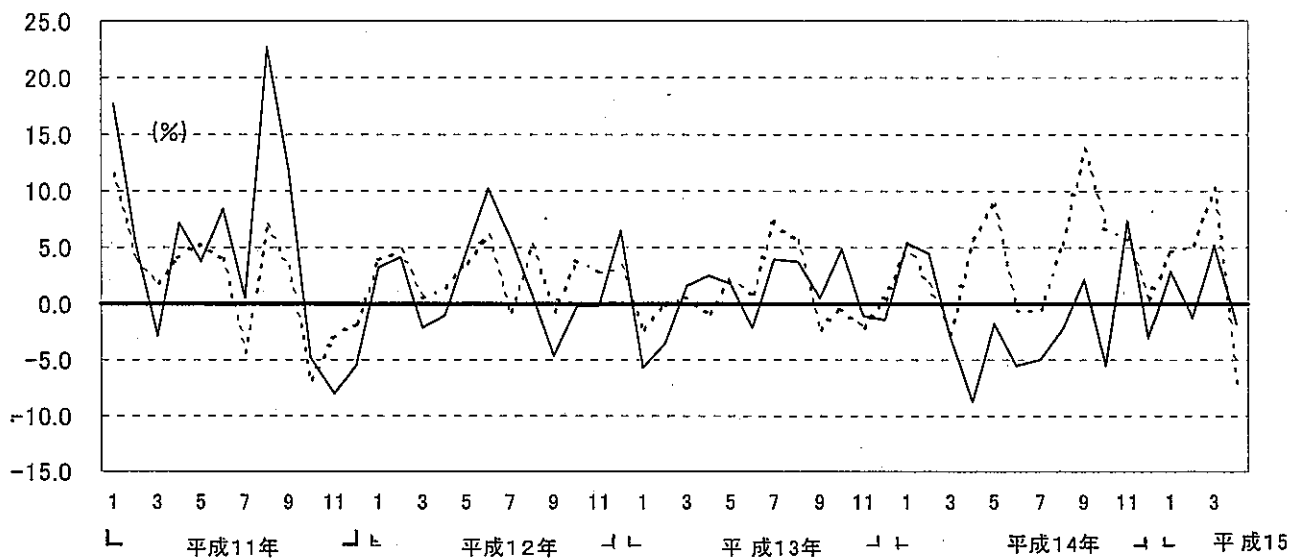


資料：東北経済産業局「東北地域大型小売店販売額動向」

※ 大型小売店は従業員が50人以上で売場面積が1,500平方メートル以上の商店をいう。そのうち、既存店とは、当月及び前年同月とも調査の対象となっている商店をいう。

乗用車(軽を含む)新車登録・届出台数(対前年同月比)

—— 青森県
 全国



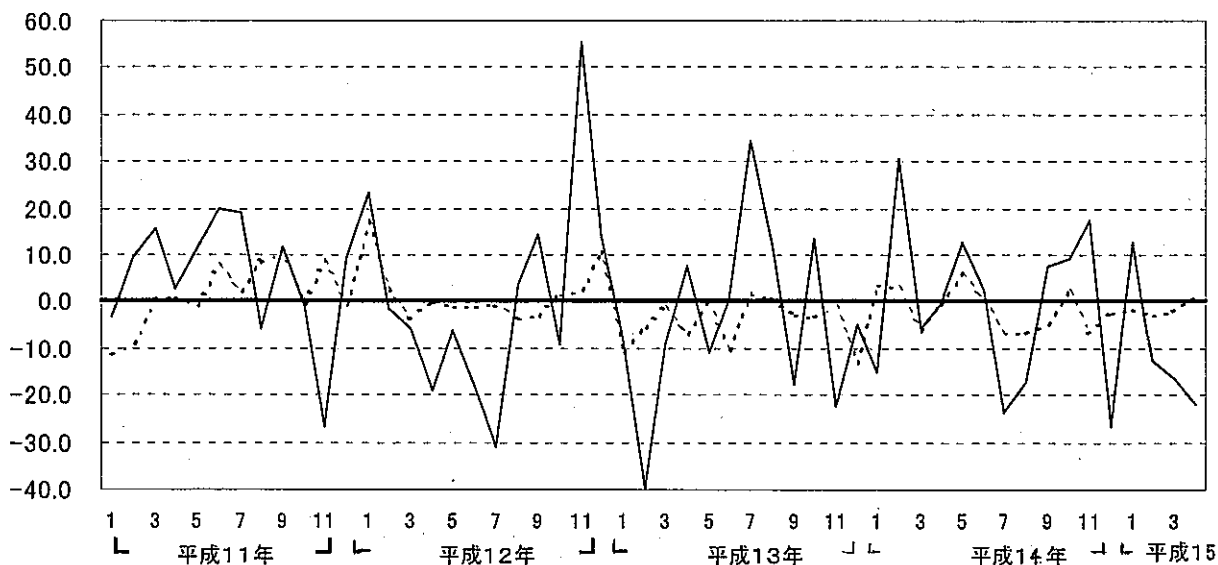
資料：青森県自動車会議所「車種別登録・届出台数」、
 日本自動車販売協会連合会「自動車統計データ」

(2-5) 住宅建設

平成 15 年 4 月の県内新設住宅着工戸数は 1, 0 0 2 戸で、持家及び給与住宅などの減少により前年同月比 2 2. 0% 減となり、3 ヶ月連続前年を下回った。

(%) 新設住宅着工戸数(対前年同月比)

—— 青森県
 全国



資料：県建築住宅課「建築着工統計」、国土交通省「建設統計月報」

(3) 青森県景気動向指数

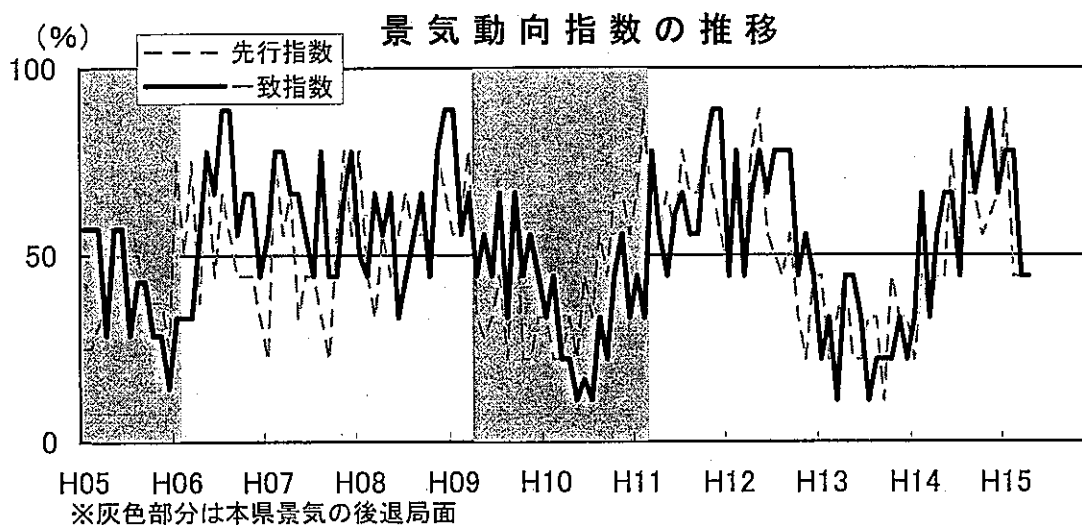
平成15年4月の青森県景気動向指数は、先行指数44.4%、一致指数44.4%、遅行指数42.9%となった。

先行指数は、3か月連続で50%を下回った。

一致指数は、2か月連続で50%を下回った。

遅行指数は、10か月ぶりに50%を下回った。

4月の一致指数は、生産関連の指標等がマイナスとなったことから、50%を下回った。



●個別系列の動き (各指標は季節調整等を行い、5ヶ月前と比較しています)

プラスの指標		マイナスの指標	
先行系列 (9指標中5指標がマイナス)			
入職率 (製造業)	2か月連続	新設住宅着工戸数	3か月連続
建築着工床面積 (鉱+商+サ)	2か月ぶり	企業倒産負債額	2か月連続
中小企業景況DI	3か月ぶり	生産財生産指数	2か月ぶり
新規求人数 (常用)	7か月ぶり	乗用車新車登録届出台数	6か月ぶり
		所定外労働時間指数 (全産業)	10か月ぶり
一致系列 (9指標中5指標がマイナス)			
大口電力使用量	13か月連続	鉱工業生産指数	3か月連続
東北自動車道IC利用台数	10か月連続	海上出入貨物量 (八戸港)	2か月連続
有効求人数 (常用)	2か月ぶり	大型小売店販売額 (実質)	2か月連続
日銀券月中発行高	2か月ぶり	雇用保険基本手当初回受給者数	2か月ぶり
		電気機械生産指数	※ 4か月ぶり
遅行系列 (7指標中4指標がマイナス)			
常用雇用指数 (製造業)	11か月連続	1人平均月間現金給与総額	4か月連続
信用保証申込金額	10か月連続	輸入通関実績 (八戸港)	4か月連続
単位労働コスト (製造業)	3か月連続	勤労者世帯家計消費支出 (実質)	3か月連続
		消費者物価指数 (帰属家賃除く総合)	6か月ぶり

資料：県統計情報課「青森県景気動向指数月報」

※鉱工業生産指数の基準改定により、過去に遡って指数の改定を行った。